※令和４年度以降入学生用

学校番号	1004

令和５年度　芸術(美術)科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「美術１」（光村図書）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・感じとったことや、経験した（見た）ことなどから考える「絵画・彫刻」、機能や目的を考える「デザイン」、工夫して視覚的に伝達することを考える「映像メディア表現」と「鑑賞」の分野について学習します。
・表現形式の特性や、色彩・形体に着目し、自分なりの感じ方、見方、表現を深められるよう学習していきます。

２　学習の到達目標

（１）美術の幅広い活動を通して、創造的な表現の技能や表現を身に付ける。
（２）感性や想像力を働かせて、主題の生成や表現の構想を練ることができるようになる。
（３）多様な表現方法や美術文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組む。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫して表している。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。 美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	オリエンテーション・モノクロ絵画	【鑑賞・絵画】 ・自己紹介 ・教科書を鑑賞し、多様な表現形式を学び「美術Ⅰ」の学習イメージを持つ。 ・鉛筆で明暗の調子をつける練習をする。 ・写真を参考にしながら人物に明暗の調子をつける。	a:　ハッチング技法を理解し、明暗の調子を表現している。 b:　写真をよく観察し、微妙な明暗の調子の違いを表現しようとしてる。 c:　美術の多様な表現に興味を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 振り返りシートを通して自身の制作活動について考えようとしている。	制作の様子 作品	制作の様子 作品	振り返りシート 発表の様子
	点描画に挑戦しよう	【鑑賞・絵画】 ・教科書や参考作品から、印象派や後期印象派について学ぶ。 ・テーマを決め、点描で小作品を制作する。 ・写真をもとに、点描で大作品を制作する。 ・振り返りシートをもとにお互いの作品を鑑賞する。	a:印象派や点描技法の効果を理解し、表現している。 b:自身で作品のテーマを考え、そのテーマにあった表現をしようとしている。 c:印象派や後期印象派などの芸術文化に関心をもち、生徒同士の作品鑑賞等に意欲的に取り組んでいる。 振り返りシートを通して、自他の作品について考えることができる。	制作の様子 作品	制作の様子 作品	振り返りシート 発表の様子
2	塑像　動きを感じる形」	【立体造形・鑑賞】 ・塑像技法について学ぶ。 ・「動きを感じる形」をテーマに下描きを描く。(正面、側面) ・針金で骨格をつくる。 ・骨格に粘土をつけていく。 ・やすりで形を整える。 ・着彩する。 ・振り返りシートの作成。 ・振り返りシートをもとにお互いの作品を鑑賞する。	a:塑像技法を理解し、制作に取り組んでいる。 b:テーマからイメージを膨らませて構想を練り、表現することができる。 デザインが美しく、立体的に見えるように彫刻方法を工夫している。 c:生徒同士の作品鑑賞等に意欲的に取り組んでいる。 振り返りシートを通して、自他の作品について考えることができる。	制作の様子 作品	制作の様子 作品	振り返りシート 発表の様子

※令和４年度以降入学生用

	木彫のレリーフ「文様」	【木彫・鑑賞】 ・切りだし刀、平刀を使って立体的に彫刻する練習をする。 ・木彫版にマス目を書き、それをもとに文様のデザインをする。 ・切りだし刀と平刀を使って立体的に彫刻していく。 ・振り返りシートの作成。 ・振り返りシートをもとにお互いの作品を鑑賞する。	a：板目をきれいに掘るための方法や、彫刻刀の使い方を理解し制作に取り組んでいる。 b：例や参考資料から構想を練り、文様のデザインをすることができる。 c：生徒同士の作品鑑賞等に意欲的に取り組んでいる。 振り返りシートを通して、自他の作品について考えることができる。	制作の様子 作品	制作の様子 作品	振り返りシート 発表の様子
3	文字のレタリング	【デザイン・鑑賞】 ・4 文字の言葉(ひらがな、カタカナ)を考え、例をもとにゴシック体でレタリングする。 ・その文字にあったイメージの背景を描く。 ・着彩する。 ・振り返りシートの作成。 ・振り返りシートをもとにお互いの作品を鑑賞する。	a：レタリングの方法やポイントを理解し制作に取り組んでいる。 b：言葉のイメージに合わせて文字の大きさや配置、背景のデザインや色彩の構想を練り、表現することができている。 c：　生徒同士の作品鑑賞等に意欲的に取り組んでいる。 振り返りシートを通して、自他の作品について考えることができる。	制作の様子 作品	制作の様子 作品	振り返りシート 発表の様子

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度